

未来を切り拓く がん医療と放射線治療

― 次世代放射線治療（MRリニアック）がもたらす新たな可能性

東北大学病院では、今年1月、働く世代の患者さんや遠方からの患者さんの通院負担を考え、前立腺がんの患者さんを対象に土曜日のみのがん放射線治療「Weekend Radiotherapy」を開始しました。

今回の講座では、専門家による講演のほか、患者会や国会議員をお招きして、さまざまな視点で放射線治療の未来を語り合うパネルディスカッションを行います。より高精度になりつつあるがんの放射線治療の“いま”と“これから”を知る貴重な機会です。皆さまのご参加をお待ちしております。

ハイブリッド開催
(現地&オンライン)

11/16 2025
SUN
15:00 — 17:00

会場

東北大学医学部良陵会館 記念ホール 仙台市青葉区広瀬町3-34

対象

どなたでもご参加いただけます（一般市民、患者・家族、医療従事者、行政関係者など）

申込

現地・オンライン参加ともに事前登録が必要です。

URL : <https://x.gd/cu9WD> もしくは右記QRコードより、お申し込みください。

■ 申込締切日：2025年11月13日（木） ■ 参加費：無料



未来を切り拓くがん医療と放射線治療

— 次世代放射線治療(MRリニアック)がもたらす新たな可能性

11/16 2025
SUN

プログラム

15:00～15:05

開会挨拶

香取幸夫

東北大学病院 副病院長

15:05～15:25

講演①

がん放射線治療の未来

～放射線治療のきほんとMRリニアック～

神宮啓一

東北大学病院 放射線治療科 教授

15:25～15:45

講演②

MRリニアックによる膀胱がん治療

～定位放射線治療とは～

梅澤玲

東北大学病院 放射線治療科 准教授

15:50～16:20

パネルディスカッション①

『国が支える近未来のがん放射線治療』

中川恵一 先生

東京大学大学院医学系研究科 総合放射線腫瘍学講座 特任教授

天野慎介 氏

一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長

16:20～16:50

パネルディスカッション②

『地域が支える近未来のがん放射線治療』

神宮啓一 梅澤玲

高橋修子 氏

がん患者会・サロン ネットワークみやぎ副代表

パネルディスカッションには、国会議員の方にもご参加いただく予定です。

16:50～17:00

閉会挨拶

神宮啓一